

☆作業日あれこれ

梅雨真っ最中の作業日、この日だけが晴れます。雨ならば正々堂々と午後の時間をバニケーションで過ごせるのですが、少々後ろめたく感じる意地悪な天気でした。と言っても午前中は作業ですから、やはり気持ちよく作業ができる晴れにこしたことはありません。



ナラ枯れで赤く染まる森・箕作山を五個荘から望む

この日は御一行様での新人の参加が多いようでしたので、観察会の前に作業の進め方、お約束事項を皆様に説明させていただきました。引き続き観察会は三平トキが担当です。ハヨ池から流れ出る水路に今が盛りと咲いているバヨモ(梅花藻)の花を愛でることからスタートしました。この花は8年前に能登川垣見地区の水路から分けて頂いた物です。流速のある所にしか生育せず、止水域のハヨ池では定着してくれません。水路に咲く同じような花に帰化植物のオオバコがあり、間違われることがあるのですが、花卉の数が3枚であることや汚れた水にも育つことで見分けられます(梅花藻は清流に生育、ウメの花に例えられるわけですから花卉は5枚です)。

次は草原広場へ移動、この季節に目立つアモバの親分のような不思議な生物の観察です。正体はイクラゲ、藍藻(ランソウ)類で光合成を行う細菌の仲間(真性細菌)です。三平トキは丁寧に洗い湯通し、最後は三杯酢に浸けて、皆様に試食を勧めました。本体その物はコロコロとした食感ですが、三杯酢に漬けたのには「いける！」の声と「今まで見向きもせんかったけど、今度、食ってみるわ！」の声が上がりました。(インターネットには滋賀県北部地方では姉川クラゲと呼び、味噌汁の具や酢の物にして食べるとあります。)次はその口直しではないのですが、松葉サイダーの試飲です。ペットボトルに砂糖水と松葉を入れ日向に数日間おいたそれは、炭酸がチョッピリ利いた松葉の香りが強いジンモトキサイダーです。松葉に付いている天然酵母が砂糖水をアルコール発酵させ、生じた炭酸がとけ込んでいるのです。くれぐれも酵母を追加して発酵を進行させ過ぎたり

しないようにとの注意がありました。試食の最後は咲き始めたヤブカンゾウの花のサラダです。暑苦しいヤブカンゾウの濃い橙色の花も、裂いて皿に盛り付けドレッシングをかけるとサラダの彩りとして、これまたいけそうです。

観察会の最後は今年も発生したシロテンマ(白天麻)です。この森では、ナラカウと比べて背が低く花の数も少なく咲く時期も異なるシロテンマが同じ種かどうかを話題にしていますが、最新の環境省絶滅危惧種一覧では、和名シロテンマが「絶滅危惧Ⅰ A 類(CR) ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種」として登録されていることがわかりました。ナラカウではなく敢えてシロテンマの和名で登録されている事実は、シロテンマは別種と判断されたのではと想像しています。詳しい情報が待たれるところです。

この日の作業は午前中だけです。集中してやってください、でも熱中症を防ぐために、作業リーダーも休憩を入れますが、各自も注意してくださいとの呼びかけがまず参加者にされ、いつもの通り作業メニューの説明に入りました。刈払機部隊は、屋外トイレの南側の林床のサ刈りですが、今回はオオバコ、ボウシやナユリを刈り残すように指示が出ていました。亀仙人殿は、刈払機の刃が全て新品になったのは良いが、チップが飛びやすいと草刈プロとしてのご意見を申しておられました。生き残った竹の根から発生している竹の除去は、正門付近から移動しつつ木鎌で刈り取りです。リーダーの岸本君より、長刀トキでは地面よりある程度高い部分で刈られ易く残された部分から新たに葉が出て二度手間になるので、キリと根本から木鎌で竹の稈を手で掴んで切ろうと提案がされたからです。竹林では新しく出た細い竹の駆除、子ども達を引き連れた三平トキはナラ枯れ対策を今月もやっていました。



シロテンマ

7月のお昼は、定番の焼き焼きパーティです。顔出しされた市長に気兼ねされながらも、13年目に突入した活動の安全と継続を祈念して大先生の発声で乾杯です。いつもこの日は曖昧になっているミーティングも終えた後、飲み助共はワイワイと延長戦に突入、子ども達は3ヶ月かかって自分たちで考えた「森の双六ゲーム」に夢中と、それぞれに皆さん楽しい活動日になったようです。

8月25日(水曜日)週日活動 森の居酒屋は8月11日 午後7時頃～

8月14日(第2土曜日) 9時～(遅刻可)

主 催 者 : 遊 林 会

連絡先: 滋賀県東近江市 河辺いきものの森 Tel 0748-20-5211 当日連絡先: 携帯(丸橋)090-3352-3163

Eメールでも、ご意見をお待ちしています。E-mail: ikimono@e-omi.ne.jp

梅雨明けの第4水曜日は連日の猛暑の中でもまだ比較的過ごしやすい日でした。とは言え、動くとすぐに汗が噴き出します。この日は13人が参加、日陰でできる作業ということで野鳥観察壁周辺で草刈機刈りと手刈りを行いました。この区域は秋にドングリがたくさん落ち、子どもたちにドングリ拾いを楽しんでもらうために草丈をおさえる必要があります、頻繁に草刈りをする必要があります。今回は草刈り機3台、手刈り2人でとことん草を刈りました。昨年、この区域の近辺では草刈り中に藪から出てきたハチに襲われた人が複数いて病院へお送りしましたが、そのうちの一人大先生こと西村先生はそれ以来警戒しており、今回も昨年の痛い目を見た場所には近づかないようにされていました。幸い、今回はハチのハの字も見あたらなほどでした。

昼食は相変わらず豪華で、ナスとニンニクの炊いたんに豚冷しゃぶ、黒豆の枝豆、他にもお味噌汁、トマト、キュウリ、豆腐そしてお手製の紅茶&コーヒーとフルーツでした。7月と8月は午後からの作業はお休み。やることをしっかりやって、しっかり食べた作業日でした。この日、夕方には梅雨明けした7月17日以来まったく降っていなかった雨が久しぶりに降り、すっかりカラカワになってしまっていた森にはまさに恵みの雨でした。

★7月の木ままクラブ

気軽に気ままに木曜日に活動する木ままクラブ。7月は3回の活動を行いました。

7/1 5人 明るい林にしていく区域で、アケボノを3本伐採し、その後チップ作業を行いました。

7/15 6人 ドングリ広場で林床に密生していた草の機械刈りおよび手刈りを行いました。

7/22 6人 野鳥観察壁の奥のカサザクラ大木の近辺で、草やアケボノ等の機械刈りを行いました。この区域には残したいシタキの実生が多いため、一部は丁寧に手刈りを行いました。暑かった！8月は5日、19日が活動日です。

★河辺いきものの森スタッフルーム情報

毎年、この時期は夏休み中の数々のイベント準備や8月に行う「やまの子キャンプ」の準備で大忙しです。今年は梅雨明け以降激しい猛暑が続きましたが、例年通りスタッフルームには冷房を入れていません。子どもたちがクライムで元気に森を歩いているのに、スタッフが涼しい部屋でぬくぬくと（いや、冷や冷やと）しているわけにはいかないからです。もちろん、涼しい部屋と暑い外を頻繁に出入りすることがスタッフの身体に良くなかろうとの優しい？思いもあってのことです。おまけに子どもたちには「森に来る時は長袖長ズボンでおいで」と言っているのです、スタッフも当然長袖長ズボンで勤務しています。もう暑いなの！ですが、結構慣れるもので、みんな元

気に勤務していますよ！

★森のナラ枯れの状況は…

2006年12月にこの森で初めてナラ枯れによって枯れたコナラが確認されました。以後、遊林会は河辺いきものの森のシンボルとも言えるドングリの木を枯らせるナラ枯れに対処するため、月2回の活動からほぼ毎週活動する体制になりました。

2007年以降、老齢林となった落葉広葉樹林を伐採し、その切り株から生えてくるひこばえを育てて若い林を作る「萌芽更新」の区域を増やすことや、ナラ枯れの原因であるカシノガキイムシが増殖しないように木にシートを巻いたり虫が開けた穴に爪楊枝を刺すなどの方法で、この地域の他の里山に比べると河辺いきものの森でのナラ枯れによる被害は格段に少なくなり、15haの森でナラ枯れによって枯れる木は毎年数本単位で留まっていました。しかし今年は、既にコナラが10本、アケボノが5本枯れています。アタックを受けている木もまだたくさんあります。今年は東近江の山々、安土・能登川・五個荘付近の山がとても激しく枯れており、今年の大雨が降ったあとの日照りでいっせいに虫が木にアタックし、水不足で枯れたものと思われます。森もこれまでと違った対応をせまられており、これからナラ枯れ対策班は忙しくなります。ご協力のほう、よろしくお願いします。

★「森の地蔵盆」応援求む

8月第4水曜日（遊林会活動日）も作業は午前中のみですが、夕方17時から夏休みイベントの中でも一番人気の「森の地蔵盆」を実施します。前半は子どもたちにコマ回しを教えたり、屋台の射的ならぬ「ドングリ鉄砲」的当てなど、楽しく遊びます。そして後半に差しかかる頃には、森はすっかり真っ暗です。子どもたちが持参した懐中電灯は没収し、渡すのはロウソクの提灯のみ。そんな状況で最後にやるものと言えば…お楽しみに。今年は50人の定員に対し、現在キャンセル待ちが40人もいるという超人気イベントです。手伝ってやろうという方、応援をお願いします（事前にご連絡ください）。

★8月の作業は午前のみ

8月の第2土曜日は14日、世間ではお盆真っ最中ですが、遊林会の活動は通常通り行います。8月も作業は午前中のみ、午後からはお休みです。みなさんと親交を深めるもよし、子どもに戻って夏の森を散策してみるもよし…です。

容器やコップは数に限りがあります。食器の持参をお願いします！